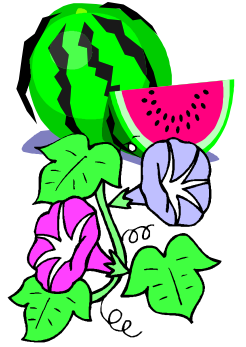


財団 職員同窓会 通信

2014年8月 第25号

連日の猛暑が続いていますが、皆さんお元気ですか？
また、九州や四国など、豪雨に遭われた地域にお住まいの方々には、心よりお見舞い申し上げます。
今年も早いもので、もう8月…。
熱中症に気をつけて、爽やかな秋の訪れを期待しましょう！



ご感想・ご意見などは下記のメールアドレスをお願いします。
追って、事務局よりメールにて返信させていただきます。
z.dousoukai@gmail.com

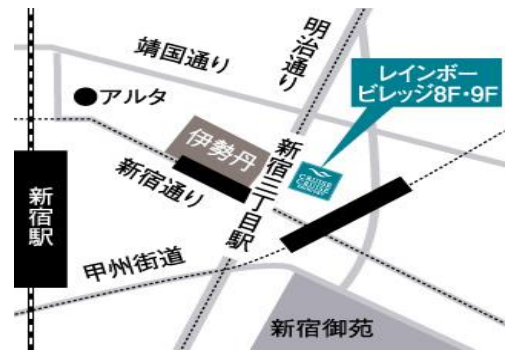
2014年 大懇親会



【日時】 10月25日(土) 開場/11:30 開宴/12:00 (終宴予定/14:00)
【会場】 クルーズ・クルーズ新宿
【参加費】 お一人様 6,000円

10月25日(土)

スケジュールはOKですか？
早めにご調整いただき、ぜひ
ご参加下さい！



地下鉄 東京メトロ
丸の内線・副都心線・都営新宿線 いずれも
「新宿三丁目駅」より徒歩1分(E4出口直結)
JR線「新宿駅」東口より徒歩5分

ご案内のハガキは…

9月12日に発送予定です。
10月4日(土) 必着にて
必ずご返信をお願いします。

近況をお知らせ下さい！

返信用ハガキには「一言メッセージ」
を設けます。参加できない方もお暮ら
しぶりや趣味などをお知らせ下さい！
後日、皆さんにお配りします。

キャンセルの場合は…

10月22日(水) までに
Gメールでお知らせ下さい。
z.dousoukai@gmail.com

※ 10月23日以降のキャンセルにつきましては
キャンセル料が発生します。
その場合は、参加費を頂戴することになります。
ご留意下さい。

🚩 テニス同好会より／春の合宿

春の合宿が5月26～27日の2日間、河口湖“Fuji Premium Resort”で開催されました。今回の参加者14名のうち財団からは清水ゆり子さん、上林健吾さん、大屋洵さん、私西岡の4名が参加。大屋さんは初参加です。気になる雨予報も、幸いにテニスの間は晴れ間も見えるほどの天候運に恵まれ、何ともラッキーな2日間でした。



緑豊かな樹林をバックに全員集合



清水さん大屋さんの楽しそうな笑顔

昨年の春秋合宿2連覇の上林さんでしたが、今回は田中操さんが上林さんを僅差で抜き見事優勝。清水ゆりさんは2日目4試合を全勝と実力発揮。大屋さんも初参加とは思えない活躍ぶりでした。2日間の上位結果は以下の通りでした。

順位	プレイヤー	勝 敗	取得ポイント
優 勝	田中 操	8勝0敗	32ポイント
準優勝	上林 健吾	7勝1敗	30ポイント
3 位	夏原 麗子	5勝3敗	28ポイント

樹林に囲まれた中に新設された温泉、味自慢の夕食バイキング、夜は恒例のカラオケ大会と、今回も心身共に満喫した合宿となりました。

秋の合宿は10月29日（水）～30日（木）に御殿場の「時の栖」で開催です。ますます多くの方々のご参加をお待ちします。

お問合せ先：西岡 晃
 メール：nishioka@d03.itscom.net
 携帯電話：080-5860-0950

🚩 ゴルフ同好会より

「第23回財団ヤマハOB ゴルフ懇親会」 7月30日に箆坂ゴルフクラブにて開催

当日は、現役の初参加者2名を含む5組16名（内女性4名）が参加し真夏の厳しい日差しの下、時々吹く高原の爽やかな風を感じながらのプレイになりました。

また、誰ひとりとして、熱中症にかかることなく無事に終了することができました。

メインのハンディキャップ戦は、優勝および準優勝が初参加者という異例の結果になり「初参加者は優勝できない」というルールに準じ、3位が繰り上げ優勝となり次ページの入賞結果になりました。尚、ニアピン賞は、2H：永井口咲子、8H：田中正子、11H：窪野正男、15H：今憲行（敬称略）になりました。

その他にも箆坂ゴルフクラブからの無料プレイ券、参加者の持ち込みグッズやボールなど、多数の賞品でプレイ後も盛り上がった一日でした。



富士山をバックに参加者全員で記念写真

ハンディキャップ戦の入賞結果は以下の通りです。

順位	名前	グロス (out/in)	H・CAP	ネット
優勝	烏野隆弘	86(43/43)	17	69
準優勝	永井口咲子	101(54/47)	36	65
3位	榎野 慈	104(52/52)	36	68



HC 戦 前回優勝者より優勝授与

また、新々ペリア戦は、二度目優勝の雑賀辰雄さん、ゲストの島津秀雄さんなど以下の入賞結果になりました。

順位	名前	グロス (out/in)	H・CAP	ネット
優勝	雑賀辰雄	91(45/46)	20.8	70.2
準優勝	島津秀雄	103(52/51)	32.0	71.0
3位	北條哲男	91(46/45)	16.0	75.0



新々ペリア戦 前回優勝者より優勝授与

次回の開催予定は、11月上旬の木曜日を検討中です。

是非、OB や現役の皆様、参加者からご紹介ゲストなど、積極的にご参加いただき、更なる発展を目指します。

お問合せは、世話役烏野 ^の <unofamily@jcom.home.ne.jp>まで。

🚩 コーラス同好会／活動レポート



東日本ヤマハOB会の18番目の同好会として昨年10月に誕生した「コーラス同好会」。

毎月2回（第2・第4木曜日の午後）、20名ほどで混声四部合唱を楽しんでいます。

財団OBの難波陽一さん、生駒芳正さんの指導の下、財団同窓会メンバーも多数参加して、クラシックの名曲、ポピュラーソング、日本のうたなど幅広いレパートリーづくりに励んでいます。

「1回の本番は100回の練習に匹敵する」という（あるメンバーの）信念で、これまでに東日本ヤマハOB会の新春賀詞交歓会、総会懇親会の場で演奏いただきましたが、このたび「大懇親会」でも演奏の場をいただくことになりました。

曲は「当日をお楽しみに」ですが、おなじみのヤマハ曲も。これを機に一緒にステージで歌ってみようかという貴女、これを聴いてから考えてみようかというあ・な・た、ぜひ一度練習を覗いてみてください。見学はいつでも歓迎です。

練習場所は港区・目黒区の公共施設など毎回変わりますので東日本ヤマハOB会のHPでご確認ください。

上記の演奏も動画でご覧いただけますよ。（高瀬俊次記）



「ひろしまの集い」が開催されました！

去る3月17日（月）、「広島アンデルセン」に於いて、かつてヤマハで音楽普及活動を共にした仲間がざっと50名ほど集まり「ヤマハ・ひろしまの集い」が開催されました。そもそも、この会は一昨年の2月だったでしょうか、東京在住OBの越智さんや西岡さんに音頭をとっていただいて第1回が開催されたのですが、その折に是非とも引続き開催を！という皆さんの願いから、今回が2回目の集いになったことです。



筆者の牛尾さん



越智さんや西岡さんはもちろんのこと、当時の広島支部の職員やスタッフ、加えて当時広島・山口・島根で頑張っていた講師さん達も集まってくれました。覚えておられるでしょうか？

最初の頃の講師さんの全国シンポジウムで「階段鍵盤」というものを考案し発表した浅見宣子さんをはじめ教育システムがスタートした頃の講師さんがほとんどなものですから、皆さん、それなりのお歳で、孫と病院の話で盛り上がりおりました。

また、福岡から馬頭さん、当時の財団職員だった和田君（旧姓稲葉・現在エフエム愛媛）をはじめ、音楽普及の関係者も参加してくれて、ポップン時代の思い出話に花が咲いたことでした。

みんな歳をとった証拠で「あの頃はよかったね」を連発していましたが、ヤマハの良き時代を共に過ごしたことが、それぞれ人生の支えになっているのだな、と感じさせる集いでした。（牛尾孝慈記）



こうした「同期会」や「ミニ同窓会」の様子をご紹介します！

財団法人ヤマハ音楽振興会が1966年に設立されてから48年。

これまでいったい何人の職員が、恵比寿駅前と大鳥神社の事務所で仕事に励んだことでしょうか？

数えることは難しいですが、数か月の勤務から30年以上の永年勤務、ヤマハ株式会社からの出向で一時期「財団職員」だった、という方々。

1968年の女子社員の正式採用開始。その後毎年のように新入社員が、女子優勢の財団職員になっていきました。

もちろん4月入社ばかりでなく、途中入社で溶け込んでいった人たちも！

そうした、いっしょに入社した方々＝同期職員・同窓会員＝が、在職中から、また退職後にも集まって飲んだり食べたり！？そんな大小の集まりのうわさが聞こえています。

ヤマハ（株）出身男性の同期会、海外在住のメンバーの帰国を機に集まる飲み会。歳が違って中途採用でいっしょに仕事を始めた方々の女子会…などなど。

そんな楽しい会の情報を「同窓会通信」の紙上で皆さんに紹介していただきませんか？

400字程度の記事と写真を1, 2枚、z.dousoukai@gmail.com へてにお送り下さい。お問い合わせも同じアドレスへお願いします。

スローライフ in 志摩/門原 頌さん



志摩での生活は今の時期忙しい。朝はバラやブドウ、柑橘類などの害虫採りと水やり、友達になった太郎（近所の犬）と散歩、朝食を済ませて畑で夏野菜の管理、魚釣りは宮川上流に鮎釣りやデッキから見える英虞湾でアジ、キス、真鯛狙いの釣行。次男夫婦は釣りにハマリ月2回ペースで来る。

今年はミツバチの養蜂にチャレンジして何とか入ってくれた。直線で210km離れた富士山が観えるので始めた写真も、投稿したら銀賞で僅かな賞金を手にした。35年ぶりのトランペットもライブに参加できるようになった。

「好きなことを活かして定年後を楽しむ・・・」事を55歳の時に計画して早くも3年が経った。

合歓の郷にも近く賢島駅から徒歩10分、国立公園内で500坪の土地に小さな家を建て、今のテーマはバラを主にした庭造り。家内は自作の天然酵母菌でパンを焼いたり、和菓子作りや志摩の新鮮な食材で料理を楽しんだりしている。ホテルの料理人から習ったアワビステーキやイサキの手こね寿司は最高に旨い。



自宅からの眺め

神代植物公園ボランティア/松本美知さん

私が神代植物公園のボランティアを始めてから、かれこれ10年が経ちました。

園内のガイドと、野草園の管理作業に当たっています。

神代は都内近郊にあり、広い園内で様々な植物を見る事ができます。

特にバラや桜では名高く、いらした方も多いと思います。

私は植物や花が好きで、色々な形で親しんでいます。神代はそんな私に植物に関わるフィールドをくれました。

神代に通って良い事は、四季を通して植物の変化を見られることです。春は芽吹き花を咲かせ、夏は葉を繁らせ、秋は実を結び、冬は翌春の準備をする。その循環を見ているとただ感心をし、又安らぎを覚えます。

ガイドは活動日に、来園者に園内やその季節の植物の案内をし、バラ、桜、梅の頃は時間を決めてガイドツアーもします。

ガイドをしているの喜びは、来園者の方が植物に親しみ、笑顔で「又来たい！」と言ってくれることです。グループでの来園者も多いけれど、意外と1人の女性も多く、話し相手になることも喜ばれます。

植物の世界は奥が深く、日々発見があります。記憶力の弱った頭には少々荷が重い時もありますが、植物から学びながら、私なりの細やかな社会への恩返しを続けていきたいと思っています。植物園は身近な自然です。是非皆さまもいらして下さい。



一番右端が松本さん



爽やかな風が伝わってきそう・・・